

カンボジア侵略反対！ 6月安保決戦勝利！

5・19 杉並反戦総決起集会に集まろう！

米帝のカンボジアへの武力介入を許すな

すべての杉並の労働者・学生・市民の皆さん！

アメリカ帝国主義はついにベトナム戦争の決定的なエスカレートにのり出した。カンボジアのロン・ノルのクーデター、ベトナム人大量虐殺、ニクソンの軍事介入決定、空軍によるカンボジア領爆撃、地上軍による侵略、北爆の再開。わずか一週間の間に、ベトナム戦争はインドシナ半島全域を覆い、インドシナ全民衆を戦乱の炎にまきこんでしまったのだ。

最大の共犯者は日本帝国主義だ

この事態に対し、積極的な承認を与えたのは、当のアメリカ帝国主義者を除いては、他ならぬ日本の佐藤内閣ただ一つなのだ。日本帝国主義は五月十六日から開かれるインドネシアやタイなどベトナム参戦国と共に開くアジア諸国会議に愛知外相を送ってインドシナの戦乱に介入し、カンボジアへの物資援助にのり出した。沖繩から発進したB52は帰還する時間からいつてカンボジア爆撃に参加しているといわれているし、沖繩の毒ガス撤去は延期された。カンボジアのベトナム人虐殺に使われた武器は沖繩から空輸された。

これこそ侵略への道！日米共同声明の現実なのだ。

社共の屈服を全大衆の力で突破しよう

日本独占資本はタイをはじめ東南アジアにすでに巨大な権益をもっている。彼らはアジア支配が壊れ、これを侵されることが怖いのだ。しかし、私たち労働者人民はちがう。アメリカ帝国主義の暴虐に怒りをもやし、日本帝国主義に痛打をあびせるために、日本に軍国主義は復讐してはいない、などといつて日本の帝国主義者をよるこぼせているような共産党や社会党を全大衆の力をもつてのりこえ、巨大な闘いの戦列をつくり上げよう。

アメリカではすでに学生がストライキや軍事教育センターの焼打ちなどで闘いはじめた。われわれもすぐに闘いに立ち上ろう。

五・一九杉並反戦集会に結集せよ！

杉並反戦青年委員会

一九日までのスケジュール／五・一五米帝のカンボジア侵略反対労働総決起集会（日比谷野音・全共闘・全国反戦主催）

5・19 杉並反戦集会

日時 五月十九日（火）午後五時半開場

場所 杉並産業館三階講堂（中央線阿佐谷駅南口または地下鉄南阿佐谷駅より徒歩三分）

講演 石田郁夫氏

基調報告 杉並反戦青年委員会

発言 全学連、在日アジア人、砂川反対同盟